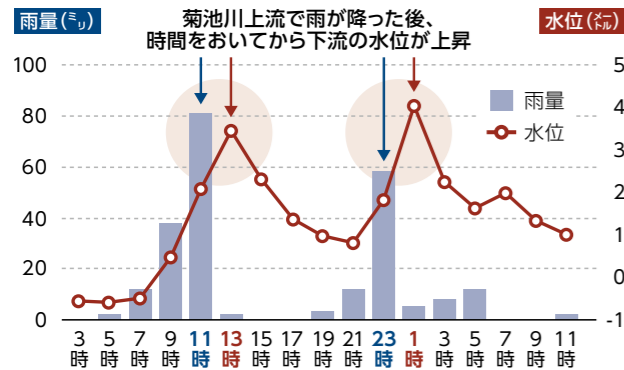


## 川の上流域の大雨にも注意

### 上流の雨量と河川水位の関係

(国土交通省水文水質データベースを参考に作成)



**観測日** 平成28年6月22～23日  
**降水量** 立門雨量観測所(原)  
**水位** 広瀬水位観測所(広瀬)



菊池川下流では  
約2時間後に水位が増加

上流で強い雨が降ると、時間差で下流の河川水位が上昇します。下流域では雨がほとんど降っていても、大雨注意報や警報が発令されているときは、雨雲レーダーで上流の雨の降り方を確認しましょう。

## 早めの避難を心掛けましょう

大雨は夜間や明け方に降ることが多いため、大雨の予報が出た場合は、前日の明るいうちから避難所を開設します。夜間の雨が強くなってからの避難は大変危険です。急斜面や河川の近くに住んでいる人は早めの避難をお願いします。

| 1時間雨量(㎍)  | 人の受けるイメージ             |
|-----------|-----------------------|
| 80以上～     | 息苦しくなるような圧迫感がある恐怖を感じる |
| 50以上～80未満 | 滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)    |
| 30以上～50未満 | バケツをひっくり返したように降る      |
| 20以上～30未満 | どしゃ降り                 |
| 10以上～20未満 | ザーザーと降る               |

(気象庁ホームページを参照)

### 家族や近所の人と避難場所を決めておきましょう

避難場所は、市が開設している施設だけではなくありません。親類や友人・知人宅も、安全な場所に位置している場合は、避難場所になります。普段の生活の中で、避難場所を話し合っておきましょう。

### 今いる場所から避難できないときは

夜間に大雨になっていたり、家の前が冠水していたりするときなどは、今いるところから移動することがかえって危険になる場合があります。

2階建て以上の建物にいる場合は、2階以上の部屋に避難しましょう。急斜面の近くの建物にいる場合は、斜面から離れた2階以上の部屋に移動してください。

## 内水氾濫にも注意

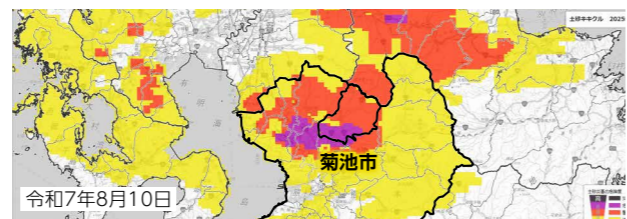
内水氾濫とは、一時的に大量の降雨が生じた場合などに、雨水が宅地や道路、農地などにあふれるもので、河川から離れた場所でも発生することがあります。

住んでいる場所や駐車場が道路などより低い場所にある場合は、車両も含めて早めに避難しましょう。

## 土砂災害から身を守るために

土砂災害の兆候は、河川の増水のように危険かどうか目視では判断できにくいものです。レベル4土砂災害危険警報が発表されたら、土砂災害(特別)警戒区域や急斜面の近くにいる人は、安全な場所に避難してください。

気象庁のキキクル(8字二次元コード®)では、地図形式で土砂災害の危険が色分けして表示されます。



キキクル 土砂災害危険度(画像提供:気象庁)

※熊本県と菊池市を黒線で強調しています

## 避難行動要支援者名簿

災害から身を守るため、日頃からの「自助」「共助」の意識、住民同士の顔が見える関係づくりが重要となることから、市では「避難行動要支援者名簿」の登録を推進しています。

名簿は、災害のおそれがあるときや災害が発生したときに備え、自ら避難することが困難な人(要支援者)の情報を区長や民生委員・児童委員、消防団などと共有し、日頃からの声掛けや見守り活動などを通して、災害時の避難支援につなげることを目的としています。

### 名簿の対象者

- ▶ 高齢者(65歳以上の1人暮らし、高齢者のみの世帯、要介護3以上の人、寝たきり、認知症など)
- ▶ 身体障害者手帳1～2級の人
- ▶ 療育手帳A1、A2の人
- ▶ 精神障害者保健福祉手帳1～2級の人
- ▶ 難病患者の人
- ▶ その他、避難が困難な人

登録を希望する場合は、詳細や手続き方法などを説明しますので、福祉課へご相談ください(家族などでも可)。名簿についての詳細はホームページをご覧ください。



ホームページ

※要支援者名簿についての問い合わせや申し込みは、福祉課(☎0968(25)7213)までお願いします

知ることは防災の第一歩

# 自然災害から命を守るために

これから梅雨入りし、災害が発生しやすい時期となります。災害時には、自らの命を守るよう行動することが大切です。気象情報などを確認し、必要に応じて安全な場所に避難をお願いします。

問い合わせ先 防災交通課 ☎0968(25)7203

平成24年の九州北部豪雨で、上流から流れてきた流木により決壊した泗水町福本の「ふれあい橋」

## 避難のタイミングはレベルで判断! 防災気象情報が大きく変わりました

5月28日から、新たな防災気象情報の運用が始まりました。河川氾濫・大雨・土砂災害の警報などを、避難行動に対応した5段階の警戒レベルと整合させ、災害発生の危険度に応じたレベルの数字を名称に含めて発表します。警戒レベル5に相当する河川氾濫の特別警報や警戒レベル4に相当する危険警報も新たに開始するなど、これまでの大雨警報・注意報などが大きく変わります。レベル3警報やレベル4危険警報が発表されたら、市

からの避難指示などに十分留意し、安全な場所への早めの避難を心掛けてください。

### 気象情報や雨量、河川水位などが分かるホームページ

キキクル(気象庁)  
<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>

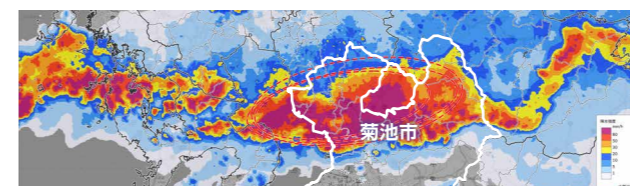
川の防災情報(国土交通省)  
<https://www.river.go.jp>

大雨で危険度が高まった地域が地図で表示されます。

河川の水位や各地の雨量が確認できます。

| 警戒レベル                         | 河川氾濫        | 大雨          | 土砂災害          | 高潮          | (警戒レベルごとの)住民がとるべき行動             |
|-------------------------------|-------------|-------------|---------------|-------------|---------------------------------|
| 警戒レベル5相当                      | レベル5 氾濫特別警報 | レベル5 大雨特別警報 | レベル5 土砂災害特別警報 | レベル5 高潮特別警報 | 命の危険 直ちに安全確保!                   |
| ↓↓↓ 警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難! ↓↓↓ |             |             |               |             |                                 |
| 警戒レベル4相当                      | レベル4 氾濫危険警報 | レベル4 大雨危険警報 | レベル4 土砂災害危険警報 | レベル4 高潮危険警報 | 危険な場所から 全員避難                    |
| 警戒レベル3相当                      | レベル3 氾濫警報   | レベル3 大雨警報   | レベル3 土砂災害警報   | レベル3 高潮警報   | 避難に時間を要する人は、早めに避難、避難の準備など       |
| 警戒レベル2                        | レベル2 氾濫注意報  | レベル2 大雨注意報  | レベル2 土砂災害注意報  | レベル2 高潮注意報  | 避難行動を確認 (避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど) |
| 警戒レベル1                        | 早期注意情報      |             |               |             | 災害への心構えを高める                     |

## 近年、全国で線状降水帯が多発



令和7年8月10日 午後10時の雨雲の動き。市では、1時間に115.5㎍の過去最高雨量を観測した(画像提供:気象庁)

※熊本県と菊池市を白線で強調しています

昨年8月10日に発生した線状降水帯は、県内にも大きな被害をもたらしました。気象庁菊池雨量観測所(花房台区)でも、1時間に115.5㎍の過去最高雨量を観測。それまで、同観測所における1時間雨量の最高は平成18年に観測した91㎍だったため、その雨量を大きく上回る猛烈な雨が降ったこととなります。

同観測所は約50年前から雨量の観測が行われていますが、1時間雨量の上位10件のうち4件は、過去10年以内に観測していて、近年集中豪雨の件数が増えています。